

九州歴史資料館 平成29年度 九歴講座 第3期のご案内

－第9回(12月)～第12回(3月)のご案内－

毎月第2土曜日の13:30～15:30に、「九歴講座」を開催いたします。

平成29年度より**事前申込は不要**です。受講を希望される方は、以下の内容をご確認の上、当日ご来館ください。

1 講座の内容

いずれの回も13:30開始。終了は15:30(若干延びる場合もあります)。入室は13:00。

	開催日	タイトル	講師(敬称略)	講座の概要
第9回	12月9日(土)	湖底に沈む遺跡たち －五ヶ山ダム建設に伴う発掘調査の成果－	岩満 聡 那珂川町教育委員会主任技師	五ヶ山ダム建設に伴って「倉谷遺跡群」、「尼寺跡遺跡群」、「白土城跡」の発掘調査を行いました。調査の結果、旧石器時代から縄文時代、古墳時代、中世の遺構・遺物が見つかっており、その調査成果について報告します。
第10回	1月13日(土)	女男石護岸施設と朝倉地域の治水と利水	中島 圭 朝倉市教育委員会文化財係主査	朝倉市にある「女男石護岸施設」は江戸時代初期に築造されたと考えられる治水・利水施設です。この女男石護岸施設の紹介を中心に、近世紀までの朝倉地域の治水と利水の歴史を見ていきます。
第11回	2月10日(土)	歴史遺産としての求菩提山の保存と活用	栗焼 憲児 求菩提資料館館長	求菩提山は修験の山として、また、地域のシンボルとして人々に親しまれてきました。平成13年には国の史跡指定を受け、周辺地域を含めその保存と活用について様々な取り組みが行われています。その経緯と現状を紹介し、歴史遺産の活用について考えていきます。
第12回	3月10日(土)	福岡県の庭園文化	正田 実知彦 福岡県教育庁総務部文化財保護課主任技師	文化財保護法では文化財を6つに分類しています。記念物のうち、庭園や美しい自然景観は「名勝」として指定されます。福岡県には8件の国指定名勝が存在し、そのほとんどが庭園です。近年、県下の庭園が網羅的に調査され、福岡県の庭園文化が浮かび上がってきました。今回、美しき福岡の庭園文化の一端を紹介します。

2 会場 九州歴史資料館 2階研修室

3 定員 いずれの回も先着160名

4 受講費用 **無料**

5 申込・入室の仕方について

事前の申込は必要ありません。11:00より、エントランス受付前にて整理券を160番まで配布します。13:00より、係員が整理券の番号順に入室のご案内をいたします。



一般収蔵庫工事のため、駐車場が減少しております。皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、できるだけ公共交通機関を利用しての来館をお願いします。

6 問い合わせ先 九州歴史資料館 〒838-0106 福岡県小郡市三沢 5208-3 TEL 0942-75-9501